

大学名 福井大学

第56号テーマ  
「地域医療」

表題 永平寺町立在宅訪問診療所を活用した在宅医療支援と総合診療専門医の養成

### 取材対応者(予定)

医学部附属病院長  
腰地 孝昭

特命地域診療所医師(所長)  
楠川 加津子

### 特色ある取組

在宅医療支援を充実させたい福井県永平寺町と診療参加型医学実習や研修医・医学生・看護学生教育など、医師等の多職種養成の場を求める福井大学が協定を結び、令和元年8月に永平寺町が在宅訪問診療所を開設した。福井大学病院が同診療所を管理運営することで地域医療のニーズに応えるとともに、総合診療専門医など地域の医療を支えるプロフェッショナルを養成し、県内に定着させる取組である。

### 上記取組による成果・評価 など

- ・午前中は外来診療、午後から在宅訪問診療を行い、開設後2か月が経過し、訪問診療登録患者17名、在宅看取り2名、外来を含めた登録患者は180名となっており、永平寺町が求める在宅医療支援に貢献している。今後より一層の地域医療支援を推進したい。
- ・9月には医学部3年生2名の実習受け入れ、10月からは家庭医療プログラム専攻医の研修も開始された。11月からは医学部5年生の実習開始、来年度からは看護学生実習も開始予定であり、県内の地域医療を支える総合診療専門医等の養成に貢献していく。



永平寺町立在宅訪問診療所HP  
<https://www.hosp.u-fukui.ac.jp/eiheiji-sinryou/>